国土交通省 三国川ダム
令和8年10月30日



発行：国土交通省北陸地方整備局
三国川ダム管理所
電話025-774-3015

ダム湖

vol.51
（令和８年秋号）

管理所ホームページ

洪水対応を振り返って

三国川ダムの役割と洪水調節

・三国川ダムは、防災操作（洪水調節）、流水の正常な機能の維持、水道用水の確保、発電の4つの役割を担っています。
・6月から9月は洪水期間にあたり梅雨や台風による洪水に備え、貯水位を下げ、洪水を貯めるための容量を確保し下流河川の洪水被害軽減に努めています。
・ダムに流れ込む水量が毎秒80㎥を超えるとダムへ水を貯め込んで、下流へ流れる水量を抑える「防災操作（洪水調節）」を行います。

令和8年洪水期間の防災操作状況

・今年の洪水期間中は６回の防災操作（洪水調節）を行いました。
・最も大きな洪水は7月26日に発生し、ダムには最大で毎秒約165㎥の水が流入しました。その際、最大で毎秒約82㎥の洪水をダムに貯め込みました。
・今後も適切な防災操作を行い、地域の安全・安心の確保に努めてまいります。



7月30日
常用洪水吐からの放流の様子



7月30日
洪水が貯水池に流れ込む様子

しゃくなげ湖畔を駆け抜けた熱い風！
日本最高峰のサイクルロードレース

・しゃくなげ湖を一周できる道路は、雪国魚沼GCRの三国川ダムステージとなっています。
・9月19日には、ダム周回の特設コース（1周12㎞のアップダウンの激しいコース）でカテゴリー別にレースが行われ、プロ選手による熱いレースが繰り広げられました。
・秋の紅葉と併せて、選手たちが駆け抜けたこの素晴らしい景色と、ダムの雄大さを体感しに足を運んでみませんか？

大会名: 第11回 JBCF 南魚沼ロードレース



スタート前の様子です。
緊張感がこちらにも伝わってきます。
（しゃくなげ観光センター）



シャッピー



急な坂道に挑む選手たち



管理所前を駆け抜ける選手たち





紅葉の時期の三国川ダム